



国民春闘共闘

第19号<訂正版>
2017年3月27日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2017春闘・第2回賃上げ集計

単純 5,413 円 加重 5,929 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は24日、第2回目の賃金改定集計を行い、13単産部会から報告が寄せられました。

<回答状況>

	2017年	2016年(同期)
登録組合数	823	828
回答引き出し組合数	270 (32.8%)	266 (32.1%)
うち金額・率の回答	194	212
うち「定昇確保」など言葉による回答	76	54
うち上積み獲得	30 (11.1%)	22 (8.3%)
うち妥結組合数	33 (12.2%)	28 (10.5%)

<回答内容>

集計方法&対象		2017年	2016年(同期)	(前年同期比)
単純平均	額(円)	5,413	5,208	+205
	率(%)	1.98	1.91	+0.07
加重平均	額(円)	5,929	5,214	+715
	率(%)	2.06	1.88	+0.18
	組合員数(人)	48,691	39,585	

<前年実績との比較が可能な組合における回答状況(金額での比較)>

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	(前年超)	(同 額)
165	97 (58.8%)	83	14

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	金額・率	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	165	5,434	5,508	-74
	率(%)	93	1.97	1.97	+0

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は計算から除いています。

＜集計結果の概要＞

回答引出し・妥結状況

3月24日の第2回集計には、13単産・部会から報告が寄せられました。登録823組合のうち、第2回集計日までに回答を引き出したのは270組合・32.8%です。回答引出し率は前年の同期集計（2016年3月24日現在・32.1%）と同様になっています。また、270組合のうち、「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が76組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は194組合となっています。

また、回答引出し組合の11.1%にあたる30組合が2次回答以上と上積み回答を引き出しています。また、妥結組合は33組合（12.2%）で引き続き多くの組合が組合員の要求に応える回答を求めて奮闘しています。

回答内容

有額回答を引き出した194組合での単純平均（一組合あたりの平均）は5,413円・1.98%で、前年（5,208円・1.91%）同期比205円増・+0.07%となっています。また、第1回集計（3月16日、5,249円・2.04%）との比較では、164円増、-0.06%となっています。加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,929円・2.06%で、前年同期（5,214円・1.88%）比715円増・+0.18%、前回集計（5,326円・1.91%）比で298円増、0.15%増となっています。

同一組合での比較が可能な165組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,434円で、前年実績を74円下回っています。率では93組合の比較で前年実績と同じ1.97%となっています。また、比較可能組合の58.8%にあたる97組合が前年実績以上の回答を引き出しています。

第2回集計では、前年同期比・初回集計比の双方で、前進をしていますが、生活改善に向けた切実な要求に対して十分な回答とはなっていません。そうした中でも統一闘争に固く結集し、生活に根差した要求に固執したたたかいを進める中で、成果を勝ち取っている組合も少なくありません。要求をあきらめずに粘り強く上積み勝ち取るたたかいを進めていきましょう。

非正規で働くなかまの賃上げ状況・最賃協定など

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、5単産104組合から161件の成果獲得の報告が寄せられています。時給制労働者では、引上げ額で91件の平均で18.5円となっています。また、引上げ率では0.99%（14件・単純平均）、改定後の時給は1034円（13件・単純平均）となっています。

最賃協定の状況についてはJMITU、化学一般労連、生協労連、日本医労連の4単産35組合から成果獲得の報告が寄せられています。

引き続き、賃金の底上げ・均等待遇の実現に向けて奮闘が求められています。

STOP暴走政治！ 守ろういのちと平和、そして憲法
賃金底上げと雇用の安定、地場産業振興で地域の活性化